

会 議 録

会 議 名 (付属機関等名)		令和２年度 第１回丹波市スポーツ推進審議会		
事 務 局 (担当課)		まちづくり部 文化・スポーツ課 スポーツ推進係		
開 催 日 時		令和２年 11 月 27 日 (金) 午後 7 時 30 分～午後 9 時		
開 催 場 所		丹波市立春日住民センター 大会議室		
出 席 者	委 員	出席委員： 山内佳子、吉田克則、吉見順子、大木敏郎、高橋典子、 大下亨、瀬尾せつ子、荒木武夫、山口洋子、足立圭造		
	指 導 者			
	事 務 局 他	まちづくり部 部長 太田 嘉宏 まちづくり部 文化・スポーツ課 課長 宮野 真理 まちづくり部 施設管理課 課長 近藤 克彦 まちづくり部 文化・スポーツ課 スポーツ推進係 副課長兼係長 長井 誠 まちづくり部 文化・スポーツ課 芸術文化係長 岡本 渡 まちづくり部 文化・スポーツ課 スポーツ推進係 主幹 山本尚平		
傍聴の可否		☒ 可 ・ 不可 ・ 一部不可	傍聴者数	〇人
傍聴不可・一部不可の 場合は、その理由				
会 議 次 第		・委嘱書の交付 ・正副会長の選出 議 事 (１) スポーツ基本法第35条に係る補助金の交付について (令和２年度) (２) スポーツ活動・事業実施状況について (報告) (３) 「丹波市スポーツの日」の取組について (報告) (４) 丹波市スポーツ推進計画進捗状況について (５) 丹波市スポーツ施設の整備について その他 (１) コロナ禍におけるスポーツ活動の取組について (意見交換)		
会 議 結 果		審議経過のとおり		

審 議 経 過

事務局 (副課長)	1 開会 本日はお忙しい中、当審議会にご出席いただき誠にありがとうございます。 それでは、少し時間は早いですが始めさせていただきます。本日は、〇〇委員さん、〇〇委員さん、〇〇委員さんから欠席のご連絡をいただいております。 ただいまから「令和2年度第1回丹波市スポーツ推進審議会」を開催させていただきます。私は、本日進行を務めさせていただきます、丹波市まちづくり部文化・スポーツ課 スポーツ推進係 副課長の〇〇と申します。宜しくお願いします。 初めに本年度の審議会について、委員の皆さまには年度早々に委員の承諾をいただいておりますが、新型コロナウイルス感染症の拡大状況により会議の開催が年度の後半になりましたことお詫び申し上げます。 また、委員の選任につきましては、スポーツをとりまく様々な環境について広くご意見をいただくため、福祉の関係や観光などの分野からも選任をお世話になっておりますことご了解ください。 それでは審議会を進めさせていただきます。 初めに、審議会は公開で開催します。本日は傍聴者・記者の方はおられません。 次に、注意事項ですが、この会議は会議録を作成するため録音をさせていただきます。会議でのご発言の際は、お名前をおっしゃっていただいてからご発言いただきますようお願いいたします。 それではお手元の会議次第により進行をさせていただきます。次第の2委嘱書の交付を行います。
事務局 (副課長)	2 委嘱書の交付 丹波市スポーツ推進審議会条例に基づきまして、それぞれのお立場で委員に就任していただいております。 ただ今より、まちづくり部〇〇部長より委嘱書の交付を行います。なお、委嘱書の交付につきましては、名簿記載が一番の〇〇様の代表受領とさせていただきます。 ～部長より委嘱書交付～ ありがとうございました。委員の皆さま、任期满了までの間、大変お世話になりますが、宜しくお願いします。 それではここで、〇〇部長からあいさつを申し上げます。
部長	3 部長あいさつ 改めまして、こんばんは。まちづくり部部長の〇〇でございます。皆さまには大変お疲れのところ、また夜分に「令和2年度の第1回丹波市スポーツ推進審議会」にご出席

	いただき、ありがとうございます。平素はそれぞれの団体や個人としての活動を通して、市のスポーツ振興に寄与いただいておりますこと、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。 本年は本審議会の任期であったことから6名の方にご退任をいただく中で、7名の方に新しくご就任いただき、この度6月からスタートする計画で取り組んでおりました。しかしながら、本年は新型コロナウイルス感染症の広がりがあり、昨年度末・今年度の当初から様々な事業の中止、延期が余儀なくされ、市としても直接的な対策を優先して取り組んでまいりました。このことから本審議会の取り組みが遅れましたこと申し訳なく思っており、お詫び申し上げます。今年度の事業の執行につきましては変則的な取り組みとなりますが、ご容赦いただきますようお願い申し上げます。 現状、新型コロナウイルス感染症の影響により、多くのスポーツ環境において様々な制約がある中で、皆さま方にはいろいろと工夫をいただきながら、関係各位のご理解・ご尽力によって、スポーツ活動やイベントの実施、実施に向けた検討などをいただいております。 この審議会につきましては、スポーツ基本法の制定に基づく組織であり、スポーツ団体への補助金交付についてご意見をいただくと共に、市長の諮問があった際には、それに対する答申のための協議をいただく、また、広くはスポーツ推進計画の進捗状況、その他のスポーツの推進などについてご協議いただくこととなっております。本日も次第日程によりご協議いただき、ご意見をいただきますようお願い申し上げます。冒頭のあいさつとさせていただきます。 本日は宜しく願いいたします。
事務局 (副課長)	ありがとうございました。続きまして、次第4の自己紹介に移ります。 丹波市スポーツ推進審議会名簿の一番から順番に自己紹介をお願いいたします。 4 委員自己紹介 ～委員及び事務局自己紹介～
事務局 (副課長)	続きまして、次第5の正副会長の選出に移ります。 5 正副会長の選出
事務局 (副課長)	資料の2ページをご覧ください。丹波市スポーツ推進審議会条例第5条第2項をご覧くださいますと、会長、副会長につきましては委員の互選で定めとなっております。この互選による選出の方法でございますが、どのようにさせていただいたら宜しいでしょうか。 事務局一任の声あり

事務局 (副課長)	事務局一任のお声をいただきましたので、僭越ではございますが、事務局の方から会長、副会長を推薦させていただき、委員の皆さまにお諮りさせていただきたいと存じますが宜しいでしょうか。
全員	異議なし
事務局 (副課長)	ありがとうございます。それでは、会長にはスポーツ協会の〇〇様、副会長には同じくスポーツ協会の〇〇様をお願いしたいと思います。ご賛同いただける皆さまには拍手をお願いいたします。 拍手多数
事務局 (副課長)	ありがとうございます。それでは〇〇様と〇〇様は、前の方の会長席、副会長席へ移動の方、お願いいたします。 着任早々ではございますが、会長及び副会長から一言ずつごあいさつをお願いしたいと思います。 6 正副会長あいさつ
会長	皆さん、改めましてこんばんは。私が会長を務めさせていただきます。至らぬところが多々あるとは思いますが、皆さんのご協力のもと任期を務めさせていただきたいと思います。本日はコロナ禍の中、皆さんお疲れ様でございます。スムーズな進行でご協力いただきますよう、宜しくお願いいたします。
副会長	副会長にご推薦いただきました〇〇と申します。何分不慣れではございますが会長の方を下支えさせていただきたいと思います。どうぞ宜しくお願いいたします。
事務局 (課長)	ありがとうございました。 それではここからは〇〇会長の方より、進行をお願いいたします。 7 協議・報告事項
会長	それでは議事に入ります。 <u>(1) スポーツ基本法第35条に係る補助金の交付について</u>、こちらの議題は承認事項として、事務局の説明後採決を取らせていただきます。事務局説明をお願いします。
事務局 (副課長)	審議会の役割、①丹波市生涯学習振興補助金、②丹波市生涯学習推進団体補助金、③丹波市地域スポーツ振興補助金④長寿社会づくりソフト事業費交付金の概要について説明。

〇〇委員	長寿社会づくりソフト事業費交付金の実施日 7/15～3/28となっていますが、現在終わっている事業はありますか。会場が市内、広島県尾道市となっていますが、その辺の説明をお願いします。
事務局 (副課長)	丹波市サイクリング協会が計画され、報告をいただいています。現在終了している事業として8月の先進地視察があります。先進地の尾道市を丹波市サイクリング協会が訪問され、現地の視察をされています。サイクリングマップの作製・配布、高齢者向けのアテンドライドもすでに実施されています。高齢者サイクリング教室については12月12日にゆめタウンで開催を予定されており、年明けにもう一回実施される計画です。コロナの影響により事業がスムーズに進んでいない状況にありますが、全て年度内に終了する予定であり、しっかり進捗管理をしていきます。
事務局 (課長)	内容の②、③、⑤については終了しております。
会長	丹波市サイクリング協会は、市スポーツ協会には所属しておらず全く関係ない組織。イベントとして、そのようなサークルが広範囲ですることに対し補助金が出るということですね。
事務局 (副課長)	今年も募集がかかっており、公益財団法人地域振興財団が補助金申請の窓口となっています。一旦は市が補助金を団体へ助成し、最終的には財団から同額が市へ返ってくるお金の流れとなっており、この補助事業は毎年募集されています。
会長	単年度と言えども、他のマラソン等自立していただくとか、市から手を放す方向になっている中で、ここでこの大きな金額を助成することに対してどう思われるかなと思い質問させていただいた。
〇〇委員	審議会では初めて、地域スポーツ振興補助金が支所から移って来たという話ですが、補助金額について校区割・人数割等基準はあるのでしょうか。審議会の中では初めての補助金のため説明をお願いします。
事務局 (副課長)	平成20年頃に作成された算定式があります。当時は中央公民館の頃だと思いますが、体育振興会が各校区（市島地域、春日地域は旧町域一本）にあり、割り振り額のベースがあります。その中で各振興会が取り組んでいる事業に対して交付してきました。今まで各支所で担当してきましたが、機構改革により支所機能が縮小された結果、こちらの文化・スポーツ課でしっかりグリップして取り組む事業として、本審議会でも審議をお世話になりたいと考えています。

事務局 (課長)	地域スポーツ振興補助金の対象事業は、地域住民の健康づくりの事業や相互の交流を図るスポーツ事業等になっています。対象団体は自治協議会や自治振興会、体育振興会になります。内容は報償費や需用費など対象の項目が決まっており、補助金交付要綱に基づき交付しております。
〇〇委員	9団体申請で4団体が事業中止、1団体が事業縮小とあり、補助金は前年度同額とありますが、中止等の場合でも同額出るのですか。
事務局 (副課長)	基本的に補助金の交付は申請があった内容に対して事業内容を確認してから交付します。また、実績内容を精査して精算を行います。ですので前年と同額をそのままばらまいているというようなことはありません。
〇〇委員	事業が中止になったら出さないということですか。
事務局 (副課長)	そうです。
事務局 (課長)	交付額は予算額であり、実際の支払い額は実績に応じて出しています。
会長	他に意見がなければ、承認いただける方は拍手をお願いします。
	拍手多数により承認
会長 事務局 (副課長)	(2) <u>スポーツ活動・事業実施状況について(報告)</u>事務局宜しくをお願いします。 11月末時点で中止・縮小となった市主催事業、スポーツ協会事業、地域スポーツ事業(体育振興会等)について説明。 なお、〇〇会長、〇〇副会長の丹波市スポーツ協会など、各委員の皆さまが所属されている団体の活動について補足説明等がありましたら、ご説明いただきますようお願いします。 質問・追加説明・意見なし
会長 事務局 (副課長)	(3) <u>「丹波市スポーツの日」の取り組みについて(報告)</u>事務局宜しくをお願いします。 令和2年度「丹波市スポーツの日」黒井城跡早朝トレッキング、「丹波市スポーツの日」の取り組み実績、令和3年度の取り組みについて説明。

〇〇委員	私は認定こども園で仕事をしていますが、今年度のスポーツの日の取り組みは素晴らしい取り組みだと考えています。認定子ども園ミライズそらの5歳児も、先日、黒井城に登りました。当日は今年一番の朝霧が出た日で、頂上で雲海が出ましたが、子ども達は雲海を見るのは初めてだったので大変感激しました。その後で雲海が晴れて景色を見ることができました。5歳児達は元気に自分の足で登り下山しています。小学生になると登校する必要があるため、子ども園では2kmぐらいはランドセル(5～6kg)を背負って歩いても大丈夫な1年生を目指しています。身体の発達上から言っても5～6歳の間に運動神経の機能が8割程度作られます。特に0～5歳の小さい子ども達が気軽に参加できるスポーツイベントなどを通じて、空間認知や体幹(イスにきちんと座る。真っ直ぐ歩く等)を鍛えることが大事です。5歳までの発達をサポートすることの重要性を再度認識していただき、小さい子ども達が親子で気軽に参加でき、楽しめるイベントを計画してほしいと思います。
〇〇委員	参加状況の年代別グラフから、40代と10代の参加が多いが親子の参加と思われます。プラス50代以上の参加が多く、全体的に参加はされているが偏りがあると思います。地域別状況を見ても、青垣地域がゼロと偏りがあります。事業の位置づけが丹波市の活性化ということから考えると、参加しやすいことや周知の方法について充実の方向で考えていただけたらと思います。
会長	<u>(4) 丹波市スポーツ推進計画進捗状況について</u>、こちらの議題は承認事項として、事務局の説明後採決を取らせていただきます。事務局説明をお願いします。
事務局 (副課長)	丹波市スポーツ推進計画の進捗状況、令和元年度に実施した丹波市生涯学習活動に関するアンケートの結果について説明
〇〇委員	⑦スポーツ施設の活用促進についての利用調整の今後の取り組みに、少年少女団体が統廃合により減少しているため、活動拠点のあり方について検討とあります。従来は校区ごとのメンバーで構成されていたものが、旧町をまたぐような構成に変化してきています。 私の吉見小学校でも、3～4つの校区にまたがる団体や、市島地域だけでなく春日地域にまたがる団体もあります。メンバーの広域化が進んでいる中で、施設利用料の免除団体の対象は拠点が一つになっていますが、一カ所だと常に遠くに行くことになるため、2カ所の拠点を交互に使用して参加しやすくする等、実態は変わって来ています。それに合った方法で、どのメンバーにとっても偏りのない参加ができる方向で検討してほしいと思います。
会長	その点については、スポーツ協会でも理事会等で協議しております。少年少女団体連絡協議会の中で、そういった意見が出ており、先月の初め頃に協会に取りまとめて、市

〇〇委員	長宛に要望書を提出しています。市からの回答はまだですが、審議会でも貴重なご意見をいただきましたので、後押ししてくれるかなと期待しております。市から回答いただけるよう宜しくお願いします。 アンケートは20歳以上のため若い子ども達のことは分かりませんが、問11には時間がないため、スポーツをしない人の割合が54%となっています。スポーツをする人としなない人の2極化が進んでいると思われます。先ほどコロナの話が出ましたが、遠くに行くことは出来ないが、自宅周辺であれば運動に親しむことができます。 スポーツ推進計画のスポーツというとらえ方が、気軽にスポーツを通してまちづくりをするというなら、小中学生の子ども達が、日曜日に親に連れて行ってもらわなくても自由に行ける遊び場が大変不足しています。子ども達の遊ぶ場所がありません。コロナの時も子ども園から保護者に家庭での保育をお願いしたことがあります。子どもを遊ばせる場所がなかなか見つからない。先般、総合政策課と子育て支援課だと思いますが保護者宛にどんな施設がほしいですかというアンケートを行っています。遊ぶところがないのと昭和30～40年代に作られた公民館の片隅にあったようなジャングルジム等の遊具が耐用年数が過ぎた段階でほとんどが撤去されています。幼児期に揺れる感覚の体験が大事ですがブランコもなくなっています。どこで遊んでいるのか柏原で言うと丹波の森公苑、年輪の里に行っています。そこまで行ける子はいいいのですが、小学校1・2年生の小さい子達の遊ぶ場所がなく、体を鍛える場所もあります。小さい子ども達が遊べる場所、環境づくりがスポーツをする子ども達、人をつくる上ではすごく大事だと思います。そういう声を上げて、他の部署と連携してまちづくりを進めていただけたらと思います。
〇〇委員	スポーツ施設の活用促進について、各体育館の倉庫の管理が全くと言っていいほどできていません。使えない器具等がそのまま整理されずにあります。片付けていただきたい。市民からもなぜこんなに汚いのか、片付けた方がよいという声があります。また、体育館を使用した後のモップの片付け方がひどいです。モップはゴミを集めた後最後に裏返して掃除機で吸うのが常識だと思いますが、モップを使おうとすると後ろが真っ黒なことがあります。モップの正しい片付け方について、視覚支援のような形で各施設に説明を明示等してほしい。掃除機の使い方等含めてお願いしたい。モップを振る人がいまだにいます。
会長	借りる側にも責任がありますね。スポーツ協会でも市へ要望するだけではなく、その前の反省点として、施設を使わせてもらっている者がきちんと管理するという項目も入れた上で、市に要望を出しています。借りる側にも責任があることをふまえた上で、指導の方を宜しくお願いします。
〇〇委員	施設管理課も来られているので言わせてもらいます。認定子ども園ですが住民センターの施設を借りる機会も多いです。ルールに従ってみな同じようにすることは理解でき

	ますが、特殊な事情がある場合は臨機応変に対応をしていただきたいと思います。昨年、台風で土曜日に警報が出たことがあり、子ども園では土曜日借りていましたが翌日に延期しました。土曜日の夜に他団体の利用があったため、日曜日の朝に準備をする必要がありました。そのため子ども園の職員が朝早く行って、施設を開けてもらうようお願いしましたが時間は9時からと断られ、入れてもらえず、バタバタしたことがありました。そういう特殊なときには利用者側の利便性も考慮した運用をお願いしたいです。（なんでも聞いてほしいというわけではない）
会長	他に意見がなければ、承認される方は拍手をお願いします。 拍手多数により承認
会長	（５）丹波市スポーツ施設の整備について（報告）事務局宜しくをお願いします。
事務局 （副課長）	①山南地域統合中学校建設に伴う山南中央公園の機能移転、②つかさグループいちじま球場大規模改修工事について説明
〇〇委員	施設の整備ということですが、来年度の予定ということで2つ上がってるのですか。
事務局 （副課長）	来年度の予定ではなく、これからの予定になります。
〇〇委員	市島の愛育館は、かなり老朽化が進んでいます。年次的な施設の改修計画はあるのですか。
施設管理課長	愛育館についてどうしていくか、全体的な施設の計画変更も合わせて検討していくことになっており、今のところ改修は継続して行うことになっています。細かな修理は随時行っていますし、愛育館は雨漏りをしておりますが何とか止める方法がないか、こちらで作業をしたりしている状況であり、天井の張り替え等しながら進めております。それぞれの施設についても年数が経っているものばかりで、修理が必要な場所を確認しています。その修理については大きなものはご報告しながらする必要があると思っていますが、現在のところ大きな修繕の計画はございません。
〇〇委員	施設あつてのスポーツ振興と思います。丹波市の場合中央に集約することは難しい。旧町単位で施設を同等に使えるような環境が整えられるとよいと思います。
事務局 （課長）	この資料については大きな事業のみを上げております。大本としては生涯学習施設の整備方針というものがあり、それに従いながら、柔軟に対応していきたいと存じます。

会長	他に意見がなければ、次のその他に移ります。 <u>その他（１）コロナ禍におけるスポーツ活動の取組について</u>、それぞれのお立場からご意見いただきたいと思います。ウィズコロナで取り組まれていることや対策等があればご紹介をお願いします。〇〇委員いかがでしょうか。
〇〇委員	大きなイベントとして三ッ塚マラソンを運営しています。ランナーを募集してエントリー料金をもらっているのに中止せざるを得ない状況に追い込まれました。多くはありませんが返金してもらえるのかというクレームのようなものもありました。返金する場合は100万円以上の赤字が出るため、お返しできていません。今後、コロナ禍でどうやっていくのかということですが、そのお金をプールさせていただいて、コロナ禍での次回三ッ塚マラソン大会開催に役立てたいと考えています。皆さんに来てもらい「そのお金で大会を開催することができました。コロナ対策で消毒薬等に使用してもらいました。」と報告することができればと考えています。 令和２年度５月の大会が中止になりましたが、次回大会を令和３年度５月に開催しようとする通常は12月から、遅くとも令和３年１月には募集を開始する必要があります。しかし、現在コロナの第３波が来ておりとても募集できる状態ではないため、次回大会は１年延期としました。中止ではなく延期と表現したのは前回に続きの中止となると、三ッ塚マラソンの灯が消えるような不安を抱かれて別の大会に鞍替えされると困るためです。令和４年度の５月に延期する通知を、もうすぐランナーの方に出す予定です。そうやって何とかランナーの方をつないでおき、その間に組織の強化や運営面の見直しを図り、令和４年度にランナーの皆さんを迎えようと考えております。 手立ての一部を紹介させていただきますと「オンラインマラソン」というものが最近流行っております。スマホのアプリでダウンロードして、大会と同じ距離を自分の好きなコースを好きな時間で走って提出すると順位が決まります。そういう大会ができつつありますが、三ッ塚マラソンは、アンケートの結果でも三ッ塚の土地を走るのが楽しいという意見が多いため、三ッ塚マラソンではオンラインマラソンはあまり意味がないのではということで、１年延期で動いています。 コロナの収束が見えない中、悩んでおりますが、このまま尻すばみで終わるのは嫌なので、もう一回復活させて、お預かりしたお金を上手に使い、大会を通じてお返しさせていただき、開催できたらいいなと考えております。
会長	貴重な意見をありがとうございました。今後のスポーツ推進策定の取り組みの参考になるご意見をいただいたと思います。 事務局から連絡事項があればお願いします。
事務局 (課長)	みなさんありがとうございました。 本日の内容を整理させていただきます。 まず、スポーツの日の取り組みについてご意見をいただきました。 発達段階（運動神経系）に応じた０～５歳児が参加できる。また、小さいお子さんが

	楽しめるような、スポーツの日の取り組みが必要である。また、黒井城のトレッキングについては参加者の年代が偏っている。 続きまして、丹波市スポーツ推進計画進捗状況については、様々なご意見をいただく中で、小・中学校の生徒が減少していく中、1校区ではチームを維持できない状況がある。様々な校区の人が参加したチームができる中で、少年少女のスポーツの活動がしやすい仕組みやルール作りをしてはどうか。 アンケートについては、遊ぶ場所が少ない中で、特に小さいお子さんが遊べる環境づくりが必要である。 施設については、スポーツの推進にとっても大切なところである。また、使用方法・片付け等のルールの周知をして守っていただく。ただし、使用者の責任についても十分に周知する必要がある。施設の利用はルールに従うことになるが、どうしてもというような特殊な事情がある場合は、柔軟な対応をしていく必要がある。 最後にコロナ禍の取り組みについては、三ッ塚マラソンの取り組みをお話いただきました。来年度の大会は延期される中で、コロナの動きをよく見ながら、オンラインマラソン等を研究された中で、市島地域で有効な方法を検討し、復活させることを目指しながら計画を立てられています。 コロナ禍に関する市の取り組みについては、黒井城トレッキングでは参加者人数を少なくしたりしながら、それぞれ事業を進めているところです。
部長	スポーツの日については、年代別だけではなく地域についても偏りがあるというご意見もいただいております。 体育施設については、将来的には集約していく必要がある中で、丹波市は大きいため、少なくとも旧町単位には残していくべきというご意見もいただいております。参考意見とさせていただきます。ありがとうございます。 担当部長としてお聞きしておりましたが、すぐにはお答えできないこともある中で、細かいところにつきましても、いろいろと手元が埋まっていて、わかっているけど対応できないことが所管にあるという実態もございますので、かなり痛いところをつかれたご意見もいただいておりますが、その辺につきましては課題として持ち帰らせていただきますので、もう少し見守っていただけたらありがたいと思います。ありがとうございます。
副会長	5 閉会 本日は、コロナ禍で感染の危惧を心配しながらこの会場に来られた方もあるかと思います。十分、手指消毒とマスクと、密を避けるというようなことで、コロナの収束に向けて我々も頑張っていきたいと思います。また、丹波市スポーツの推進について、ソフト面・ハード面のご意見をたくさんいただけたと思います。今、部長にお世話になったように、いろいろと手厳しいところもあったかとは思いますが、スポーツの基本理念であります、スポーツについて、人づくり・まちづくりに向けてのご意見が皆さんから出たということでご認識いただけたらと思います。本日は大変遅くまで、会議審議をお世話になりありがとうございました。お気をつけてお帰りください。

